

平成 27 年第 12 回松阪市教育委員会定例会事項書

日時 平成 27 年 8 月 26 日（水）午後 1 時 30 分

場所 松阪市教育委員会事務局教育委員会室

■一般報告

教育長より

■報告事項

- 1 平成 28 年度園児募集について
- 2 松坂城跡整備検討委員会委員の委嘱について
- 3 松阪市北部学校給食センター整備基本計画について
- 4 松阪市立小中学校小規模特認校指定実施要綱の制定について
- 5 松阪市立小学校及び中学校の指定の変更に関する取扱要綱の一部改正について
- 6 平成 27 年度 7 月児童生徒の問題行動等について

委員長 ただ今から、平成 27 年第 12 回松阪市教育委員会定例会を開会いたします。

 なお、傍聴の申出がございましたので、委員長において許可いたしましたので、ご報告いたします。

 最初に前回の会議録の承認を行います。会議録は、事前に委員さんに送付されており確認をいただいておりますので、よろしければ署名をお願いいたします。

(委員全員の承認による署名)

委員長 まず教育長から一般報告をお願いします。

教育長 ・ 小学校教頭の不祥事について
 ・ 夏休み中の子ども達の状況について
 ・ 全国学力・学習状況調査について
 ・ 全国の不登校の状況について

委員長 ご質疑はございませんか。

(委員から「なし」の声)

委員長 それでは今回は議案がありませんので、報告事項に入ります。
報告事項 1 から 6 を事務局より説明願います。

(事務局より報告)

委員長 ただいまの事務局の説明に対し、ご質疑はございませんか。

委 員 北部学校給食センター整備基本計画についてですが、1 番最後の整備手法の検討ですが、今もご説明いただきました PFI の導入可能性調査の実施とありますが、松阪市の PFI 活用指針に定める下記①設計と建設を含む施設建設費が 10 億円以上の事業に該当するところに書いていただいておりますが、10 億円以上になっているかという、イニシャルコストの明細がここにはありませんが、10 億円以上の事業だということがどこかに記されることはないのでしょうか。

- 事務局 この計画につきましては、基本的な方針を書かせていただいておりますが、この計画書には記載しておりませんが、PFI 導入可能性調査を行う段階では数字を出しておりますので、そちらの数字でいくと 10 億円を超えるという形となり、PFI 導入可能性調査を行うという形となっております。
- 委 員 そうしますと導入可能性調査の中にはこの事業においてはある程度 10 億円を超えるということが想定されるということで、PFI の導入可能性調査をお願いし、10 月中にある程度回答があるというわけですね。
- 事務局 その通りです。
- 委 員 それは経済研究所が策定したということですが、事務局内部で事業規模想定はされていないということでしょうか。全て経済研究所にまかせているのでしょうか。
- 事務局 事業規模につきましては、1 日に 4,500 食というのは、現在動いているベルランチを算定の基礎とし、計算させていただいております。経済研究所については、この大ききでやるならばこれくらいというような形で計算しております。
- 委 員 事業規模的な資料はお持ちなわけですね。PFI の導入の可能性がどうかというのは 10 月過ぎくらいですかね。
- 事務局 10 月半ばまでには報告書が出てまいります。その結果に基づき、検討委員会の中で決定し、事業を進めていくという形になります。
- 委 員 教育委員会の中での経過がありますので、PFI の導入については説明責任を踏まえてしっかりとやっていただきたいと思います。
- 委 員 小規模特認校の指定についてですが、活気あふれる学校づくりということで、特色ある学校づくりを推進している 3 校ということで指定されるわけですが、学校が特色ある教育がされているかということを確認をもっとわかっていただきたい。指定したということだけではなく、文科省でも言われておりますが、小中の 9 年制の一貫の学校づくりというのが名前を忘れましたがあるかと思えます。中高一貫というのは私立含めてありますが、公立の義務教育課程の小中一貫の指定といいますか認

定といいますか、そういうもっと小規模特認校のこういった学校がありますよという中に、9年間を通して児童生徒たちの教育をしていきますというような、もっと特色ある教育をしているということで保護者の方が通学区域外でも通わせたいという気持ちを持つような小中一貫を認めていただくようなことが必要ではないかと思います。

事務局

飯高教育事務所とともに、飯高西中学校、飯高東中学校、宮前小学校、香肌小学校の管理職の方々にお集まりいただき、小規模特認校というのは、特色ある教育活動を展開し、それに魅力を感じて保護者が子どもを通わせたいと思う。そういう中でこの小規模特認校があるということでございまして、より鮮明にするために小中一貫をとというご提案でしたが、宮前小学校と飯高東中学校については隣に面しているということもあり、小中連携をかなり進めていただいております。そういった中で、それぞれに特色ある学校というものを目指していただき、学校支援課もそれを支援していくという話をさせていただき、オープンスクールの準備を進めてくださいと話をさせていただきました。小中一貫ということを出せば、保護者の方にも興味を持っていただくということもあるかもしれませんが、今までの経過を大事にしていきたいという思いもあります。

また、飯南高校とも連携し、小中高のキャリア教育を飯高飯南地域はずっと以前からやっておりますので、特色をどう出していくかという部分については考えていきたいと思います。私ども教育委員会からということも大切ですが、それぞれの学校で考える特色というものが大切だと考えておりますので、そういったところも考えながら今後やっていきたいと思っております。

委員

現在3校で実践いただいている特色ある教育を推進していただくことはそれはそれでいいのですが、保護者の方々にハード面、ソフト面でもっと魅力を感じていただけるようなPRもやっていただけると、地域住民の意見もあがってくるかと思えますし、飯高にもコミュニティ・スクールが指定されると聞いておりますので、地域ぐるみで子どもたちを育てていくということを思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

教育長

保護者がその学校を見たときに、こういった特色があるのならこの学校に通わせたいであるとか、こういった自然環境の中で教育を行うのであればぜひ通わせたいなというものがなければ、小規模特認校にはなり得ないと思っておりますので、教育委員会もこれから学校の特色を出せるよ

うにしっかりと支援していきたいと思います。

小中一貫校については、昨年だと思いますが、学校教育法の中で新しい小中学校というのが打ち出されまして、小学校中学校が1つの学校です。校長が1人、教頭が2人という形となります。ただ、三重県の中では免許を持った小学校、中学校でも授業できることが望ましいです。そういった部分であるとか、県とそのことについてはしっかりと話をしていかなければならない課題がありますので、敷地が先程ありましたように、隣にありますので、研究していく特色化につながる方法かと考えております。

事務局

飯高東中学校ではICT教育をやっております。これを小学校にも広げていくかという部分もございまして、コミュニティ・スクールを指定しておりますので、それらを使って、地域の方々と今度の準備委員会で説明をさせていただきますので、いろんな考え方を聞かせていただく中で、学校支援課としてもしっかりと市民に行きたいなと思わせる計画を立てていきたいと思います。

委員

昨日発表がありました学力・学習状況調査についての正答率等のことが出ておりますが、10月末までに分析し、改善策をとということですが、昨年度も同じ時期にいろんな話をさせていただきましたが、民間にもPDCAという手法がございまして、PDCAをどのように考えるかということですが、前回にもお話ししましたが、改善策が従来の文章になっているものが多く、本当に分析をされたのかなと思います。PDCAをもっと深く追求していただきたいと思います。家庭の問題も出ておりますが、それらもうまくつなぎ合わせ策を練っていただきたいと思います。10月のその時にしっかりとPDCAをまわしていただき、改善策を立てていただきたいと思います。いいところは何かよくて、悪いところは何か悪かったのかということをはっきりと書いていただき、改善を図っていただきたいと思います。皆様期待をさせていると思ひますし、私も期待をして改善策を見させていただきたいと思ひます。

事務局

昨日4月21日に実施されました平成27年度全国学力・学習状況調査の結果の提供があり、三重県のこと昨日のテレビや本日の新聞で報道されていたかと思ひます。昨年まで三重県は3年連続全ての教科において全国平均正答率を下回る厳しい結果が続いておりました。今年度においてもその状況が続いておりましたが、一方で、昨年度大きな課題が見ら

れた小学校国語 B 問題、あるいは算数 A 問題を含めて、中学校理科を除く全ての教科において、全国平均との差が前回より縮まり、改善の兆しが見られております。松阪市においては教育長が言われたように、松阪市としての強み、弱み、それから課題の把握、課題解決に向けての取組を明らかにしていく中で、平均正答率も含めて、10 月頃には公表していきたいと思っております。10 月の教育委員会でご報告し、その後ホームページ等にも掲載させていきたいと思っております。

PDCA をしっかりとしたものという話でしたが、私どもは、単に平均正答率を示したというわけではなく、宣長の教えであるとか、5 つのチャレンジ等を松阪市全体でやっていくという中で、各学校にも示すと同時に市民、保護者にも示してきたつもりでございます。学力・学習状況調査ですので、学習の状況を 5 つのチャレンジを各校で進めていくことが効果的に上手くいっているのか、また、学力向上にどのようにつながっているのかをしっかりと分析していきたいと思っております。やはり各校での取組が大事になってきますので、各校でもしっかりと分析をしていただき、授業改善に繋がっているかという部分についてもしっかりとしていきたいと思っております。

委員

ソーシャルネットワークトラブルについてですが、松阪市においても多少のトラブルはあるかと思っておりますが、夏休みですので、目に見えない形としてトラブルが発生しているのではないかと思います。指導をしてもソーシャルネットワークトラブルについては浸透しにくいように思うのですが、それについても把握されているようなトラブルがあるのであれば教えていただきたいのと、それに対する対策というのは何かされているのでしょうか。

事務局

スマートフォン等が普及し、子ども達が利用する中でいろんなトラブルが実際に生じているところでございます。例えば、昨年度発生しておりますいじめの事案であるとか、あるいは生徒間暴力の事案である等、そういったものの多くが SNS などの中で発生し、そこからどんどんエスカレートしていったというような形です。私どもがつかんでおりますのは表面上に出てきたものという形になります。ただ、委員にもご心配いただいておりますが、見えない部分での状況というのは教職員や、親御さんもつかんでいない部分が多く、ネットワークトラブルの学習会を生徒指導の一環として行ったりしております。ただ、そういった部分の徹底ということはなかなか厳しい状況であり、スマートフォン等の使用制

限であるとか、そういったことも見通していく必要があるのかなと思っております。松阪市の子ども達はスマートフォンの使用時間が長いという課題もありますので、生徒指導連絡協議会において検討させていただいておりますが、今後考えていかなければと思っております。

事務局

このことにつきましては、全ての中学校で時間を作り、ネットトラブル等、子どもに啓発を行っております。指導主事が出向く場合もありますし、警察等講師に来ていただき、講演いただく場合もあります。今年度土曜授業が始まりましたので、土曜授業の中で、子ども達だけでなく、保護者の方にも参観に来ていただき、ネットトラブル等の問題や事例も話をさせていただきながら、家庭でも見守っていただくという形で啓発活動に力を入れております。

委員

総合教育会議が5月に開催され、新教育ビジョンが29年度から始まりますが、その前に教育大綱がというスケジュールがありますが、市長の件で、教育大綱のスケジュールが遅れていくような気がしております。10年前に教育ビジョン策定に関わらせていただきましたが、当時も随分と時間を費やして策定しておりますので、新市長を待ってという形になってきますと、来年スタートというような形になり、時間がかかり厳しいように思うのですが。

教育長

大綱につきましては、新市長の意向もありますので、できるだけ早く新市長と話をする中で、ビジョンの場合は大きな冊子でそれぞれの課に関わることが謳われておりますが、大綱についてはA4が1枚、2枚というあたりで、教育を大きく捉える中で松阪市の考え方が出てくるものが大綱かと思えます。それをより具体化していくのがビジョンであると考えておりますので、スケジュール的には年度内には大綱は新市長のご意向を聞かせていただく中で、市長部局と連携しながら作れるのではないかと思います。29年度のビジョンにつきましては、学校支援課の方でも準備を進めており、まだ具体的に委員の皆様にはお声掛けさせていただいておりませんが事務局がこれから進めていく案としては準備をしております、動き出していくところでございます。今回は4年から5年のスパンでのビジョンになっていくかと思えますので、しっかりと前に進めていきたいと思えます。

委員長

他にございませんでしょうか。

(委員から「なし」の声)

委員長 ないようですので、報告事項は承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

委員長 ご異議なしということですので、報告事項 1 から 6 承認いたしました。その他の項ですが、何かございませんか。

事務局 次回の教育委員会定例会は、平成 27 年 9 月 30 日（水）
午後 1 時 30 分から教育委員会室でお願いします。

委員長 ほかによろしいでしょうか。それでは、これで第 12 回松阪市教育委員会定例会を終わります。